

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表：令和1年12月1日

アンケート期間：令和1年11月1日～令和1年11月25日

事業所名 発達支援室さくらん房

保護者等数(児童数) 25 回収数 18 割合 72 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	3			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18				
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	16	1		1	手すりがない
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	17	1			
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	16	2			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	6	6	4	もっと増やして欲しい
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18				
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	2			
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	6	7	4	親の交流が欲しい。情報収集したい。学校等の支援、勉強の工夫等、他の方のお話を聞きたい
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	2		3	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	17	1			
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	18				LINEを使えるようにして欲しい
14	個人情報に十分注意しているか	16	2				
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17			1	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17			1	
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	3			楽しそう
	18	事業所の支援に満足しているか	16	2			学校に迎えがあるといい

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者の皆様へ

日頃は当事業所の療育支援にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。

評価表をまとめ、皆様から頂きましたご意見への回答と今後の対策を記しましたのでご一読ください。尚ご不明な点がありましたら職員にお尋ねください。お忙しい中評価表の記載をして頂きありがとうございました。感謝の言葉も頂戴しとても嬉しく思います。今後もなお一層気を引き締めて取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

ご意見	ご意見を踏まえた対応
手すりがない	運動課題を多く取り入れており壁にぶつかるお子様も多く、危険を回避するため設置を見合わせています。 設置が望ましいかどうかについては今後検討していきます。
障がいのない子どもと活動する機会をもっと増やして欲しい。	平日の活動では時間に限りがありますが、長期休みには社会体験として色々な施設へ出掛けます。図書館や歴史資料館等へ行き、公共の場でのルールを身に付け、色々な人達とのふれ合いも大切にしながら学んでいます。学校以外での公共の場での過ごし方も療育支援の課題になることがあり、活動プログラムに組み込んでいます。今後もお子様同士の交流する機会を増やして行きたいと思います。
親の交流が欲しい。情報収集したい。学校等の支援、勉強の工夫等、他の方のお話を聞きたい。	保護者会については年に2回は開催したいと考えています。希望されない保護者の方もいらっしゃいますので自由参加にて行いたいと思います。開催日が確定しましたら皆様へお知らせ致します。
LINEを使えるようにして欲しい。	事業所と保護者の皆様、又は保護者の皆様間でのトラブルを防ぐためSNSの活用は控えたいと考えております。事業所への連絡は電話となりますが、非常災害時には「災害用伝言ダイヤル」の活用をお願いいたします。
学校に迎えがあるといい。	保護者の皆様からこれまでもご希望を頂戴しております。当事業所では来所時にお子様の体調やその日の様子を伺い、当日の支援に活かしています。 またお預かりしている最中に行った訓練・指導の内容を共有し、ご家族の皆様とも足並みを揃えながら支援することで、療育と家庭での双方の取り組みがお子様の更なる成長に繋がると考えています。 保護者の皆様との密接な関係を大切に、成果に繋げていきたいと思っておりますので今後も保護者の皆様の送迎にはご協力を賜りたく存じます。 どうぞご理解下さいますようお願い致します。 また日頃から保護者の皆様と連携し、声をお聞かせ頂けることに心から感謝致しております。